

平成 27 年 6 月 6 日

各位

九州縄文研究会会長 宮本一夫

第 11 回 日韓新石器時代研究会の開催について (案内)

拝啓 陽春の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

九州縄文研究会では韓国新石器学会と 2 年に 1 度、合同学会を開催しております。前回の第 10 回大会は 2013 年 7 月に韓国の済州島にて「韓・日 初期新石器文化比較研究」と題して、新石器時代（縄文時代）の古い時期に焦点をあてた研究発表や遺跡事例発表等を行うなど、これまで 20 年以上に亘って新石器時代（縄文時代）に関する日韓相互の研究状況について理解を深めてきました。

今回の合同学会は縄文時代草創期～早期の資料が充実している鹿児島で開催し、近年の調査事例発表および遺物・遺跡の検討を通じて、両国の最新研究の理解につとめたいと思っています。

つきましては、研究会開催についての周知と会への参加について呼びかけていただければ幸いと存じます。

敬具

<問い合わせ先>

鹿児島県立埋蔵文化財センター

前迫 亮一

〒899-4318 霧島市国分上野原縄文の森 2 番 1 号

TEL:0995-48-5814 (直通) FAX:0995-48-5821

Email : taiga-dj@huk.bbiq.jp